

中小静岡 企業静岡

CHUOKAI MONTHLY 2011

4
No.689

■ 特集

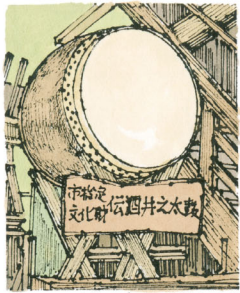
平成23年度 静岡県経済産業施策のあらまし

クローズアップインタビュー
袋井駅前商店街協同組合
岡本晴雄 理事長

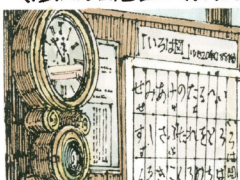
シリーズ「くみあい百景」
静岡県眼鏡商業協同組合

静岡県の 旧見付学校 磐田文庫 近代化遺産 (磐田市) Historical Site The Mitsuke School

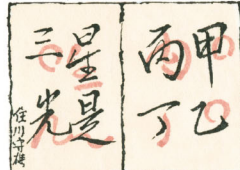
明治8年に建てられた現存する日本最古の木造擬洋風小学校校舎5階建ての洋風館。北側にある幕末の私設文庫・磐田文庫とともに国史跡に指定される。現在、館内は教育資料や郷土の歴史に関する資料を展示。毎年8月には小学生を対象として、カスリの着物を着て、明治・大正期の授業を体験するイベントを開催しています。



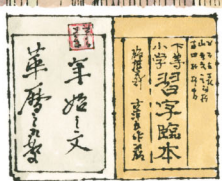
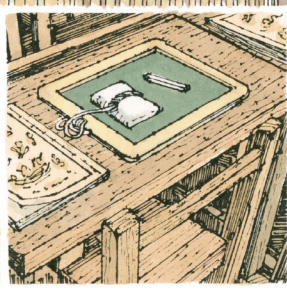
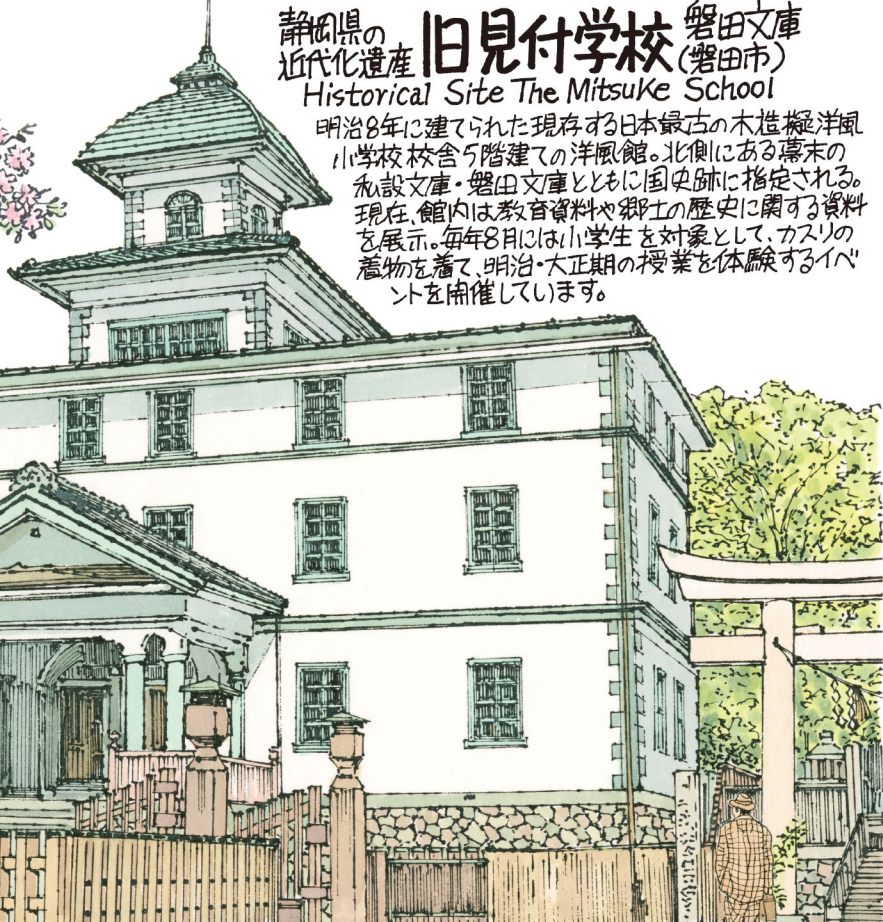
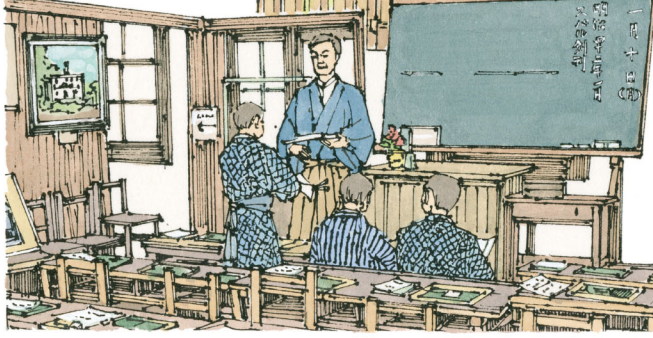
▲伝酒井の太鼓(最上階)
酒井忠次が徳川家康の窮地を救ったと伝えられる太鼓。登下校の合図や時報として生徒に時を告げていた。



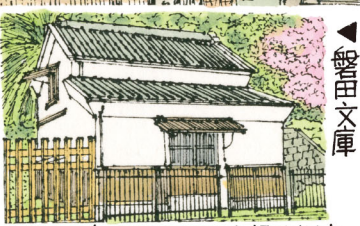
▲▼館内の展示品



▼館内に再現した明治期の授業風景。



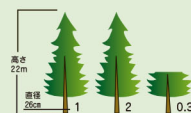
▲下等小学習字臨本
▲まだ紙が貴重だった頃の石盤・石盤拭きと石筆。



▲磐田文庫
・久保忠尚が創建し私設図書館。多くの門下生が利用した。



この印刷物は、静岡県中小企業団体中央会が、印刷プロセスで使用される328kgのアルミ板をリユースして印刷する事で、**CO2排出量を33.44kg削減しました。**



33.44kgのCO2削減量は、樹齢50年(高さ22m・直径26cm)の杉の木約2.39本分が1年間に吸収するCO2量に匹敵します。(出展:林業白書)

「堅実」という言葉が何より好き。 そんなあなたの定期預金です。

個人向け新型定期預金「マイハーベスト」 安心のポイント

① 通常の預金よりも好金利*

原則として期限前解約できない代わりに、通常の定期預金（固定金利）よりも、有利な金利*をご提供します。

* 弊金庫内の商品と比較した場合。

② 安全・確実に資産が増やせる

元本保証、預金保険の対象で、満期まで変わらない固定金利にてお預かりします。

③ ご計画に合わせて選べる期間

お客様の資金計画に合わせて期間を1年、2年、3年からお選びいただけます。



コツコツ
コツコツ
時間が
代わって
すすば
から。

どなたでもお預けいただける、安全・確実な定期預金をご用意しています。

個人向け新型定期預金

マイハーベスト

あなたのBANK
商工中金

●静岡 〒420-0853 静岡市葵区追手町6-3
●浜松 〒430-0917 浜松市中区常盤町133-1
●沼津 〒410-0832 沼津市御幸町17-5

☎054-254-4131
☎053-454-1521
☎055-931-2924

テレホンバンキング
センター

☎0120-299-233
受付時間/平日9:00~17:00(銀行休業日を除く)

ホームページ <http://www.shokochukin.co.jp/>

中小静岡 企業静岡

2011 APRIL No.689

CONTENTS

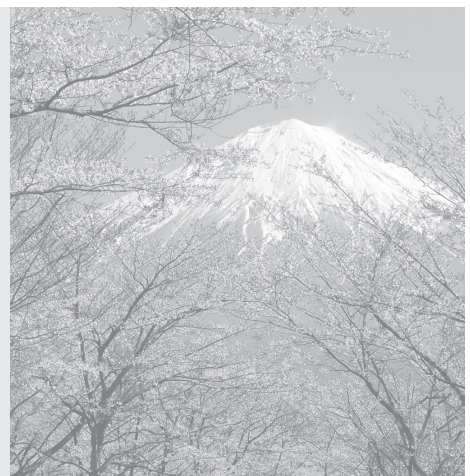
特集	平成23年度 静岡県経済産業施策のあらまし	2
クローズアップ インタビュー	組合組織と地域資源をフルに活用し 商店街に賑わいを 袋井駅前商店街協同組合 岡本晴雄 理事長	9
Business Report	組合青年部県大会 イベント仕掛け人がメッセージ ほか	10
Topics	平成22年県内中小企業の景況	12
レディース 中央会だより	川根茶業協同組合・サークル茶の葉	14
事務局多士済済	利用者の声を取り入れた給食弁当の提供を 大浜給食協同組合 赤堀弘美 所長	16
革新企業	国の“農工商連携事業”に認定 小型化で“モザイカルチャー”をもっと身近に 森下建設株式会社（周智郡森町）	18
視点・指導員の 現場から	大きな買い物 保険見直していますか？	19
ネットワーク	微量PCB汚染廃電気機器等に関するPCB分析費用の補助のお知らせ ほか	20
シリーズ 「くみあい百景」	視界良好！ 共生を目指す“まちのメガネ屋さん” 静岡県眼鏡商業協同組合	22
新設組合・ 読者プラザ	静岡県管工事業協同組合連合会 伊藤 哲 理事長 静岡県西部青年中央会 副会長 天野貴之	24

静岡県中小企業団体中央会

被災地の一日も早い復興と被災された皆さまのご無事を心よりお祈り申し上げます。

このたびの東日本大震災で犠牲になられた多くの方々に心から哀悼の意を表すとともに、大きな被害に遭われた皆さまに謹んでお見舞いを申し上げます。

大地震の被災者の皆さまにお見舞い申し上げます



今月のえがお



ワンボックスネットワーク協同組合
(浜松市東区)

つねみ
恒見麻耶さん

ワンボックスカーを趣味やレジャー向けに架装する部品の共同生産・販売を行う組合の事務全般を2年前の設立当初から担当する恒見さん。

「車のことすらよく知らないでこの世界に飛び込んだので勉強の毎日でした。周りの人たちに助けられ、がむしゃらにがんばってここまで来たって感じですね」と振り返ります。

現在、カラーコーディネーターの資格を取得するために勉強中。

「与えられた仕事をこなすだけではなく、これからはもっと組合に貢献したいと思って。配色の理論や仕組みを知り、車の内装や広報誌などに生かしていきたいです。色ってとても重要なんですよ」と向上心を持って仕事に取り組めます。

今夢中なのは“美容”と“健康”。

「一時期、外食ばかりで体調を崩すことがよくあったんです。それからいろいろと気をつけるようになりました。食事はもちろんのこと、精神的にもアロマセラピーやヨガでリフレッシュしたり、運動不足解消のためにジョギングも始めました」と公私共に行動派。

さわやかなえがおが印象的でした。

<http://www.siz-sba.or.jp/library/chusho-kigyo/1104/index.html>

特集

平成23年度

静岡県経済産業施策のあらまし

平成23年度、静岡県経済産業部では、新総合計画の基本理念「富国有徳の理想郷“ふじのくに”」づくりを実現するため、人、技、物の「場の力」を新たな視点で組み合わせて活用する「ものづかい」の考え方を基本に据え、新たな価値を生む「ものづくり」を振興、国内外の経済環境の変化に対応し得る多極的な産業構造を構築していく考えだ。

今月号では、新年度、静岡県経済産業部が展開する事業の概要を紹介する。

主要事業の概要

新結合による「場力」の向上

「ふじのくにグリーン

ニューデイル」

本県の多彩な農林水産物を活用し、新たな食文化を創出する「ふじのくに「食の都」づくり」や、1次産業と2次産業、3次産業との融合を図る6次産業化を進め、食と農を起点に消費を喚起し、地域経済の活性化を促進する。

また、静岡ならではの県産品を「しずおか食セレクション」としてブランド認定しPRする制度の創設、八十八夜の新茶ブランドの構築など、県産品のブランド化を進める。

事業名(主な事業を要約・抜粋)

国内外の方々を惹きつけ、憧れを集める「食の都」を実現するため、本県の優れた農林水産物等をブランドとして認定し、販路開拓を図るほか、「食」に関わる人材の表彰や講座等を開催する。

○県産品のブランド化の推進

●しずおかOICHAの未来開拓事業費(茶業農産課)

新規 一億円

二、三番茶等を高級茶(紅茶等)へ加工転換する実証実験設備の整備等を行う。

●静岡八十八夜新茶ブランド推進事業費(茶業農産課)

新規 七、三〇〇万円

「八十八夜新茶」の特長を活かした静岡新茶のキャンペーン等を行う。

●中山間の銘茶づくり事業費(茶業農産課)

四〇〇万円

消費者の嗜好の多様化に対応するため、中山間地域における特徴のある一〇〇銘茶づくりの取組を支援する。

●しずおか茶文化海外発信事業費(茶業農産課)

二、二四万円

静岡茶の販路拡大を図るため、静岡の茶文化や食文化を活かし海外への新たな消費提案活動を行う。

○六次産業化の推進

●六次産業化推進事業費(マーケティング推進課)

一、〇〇〇万円

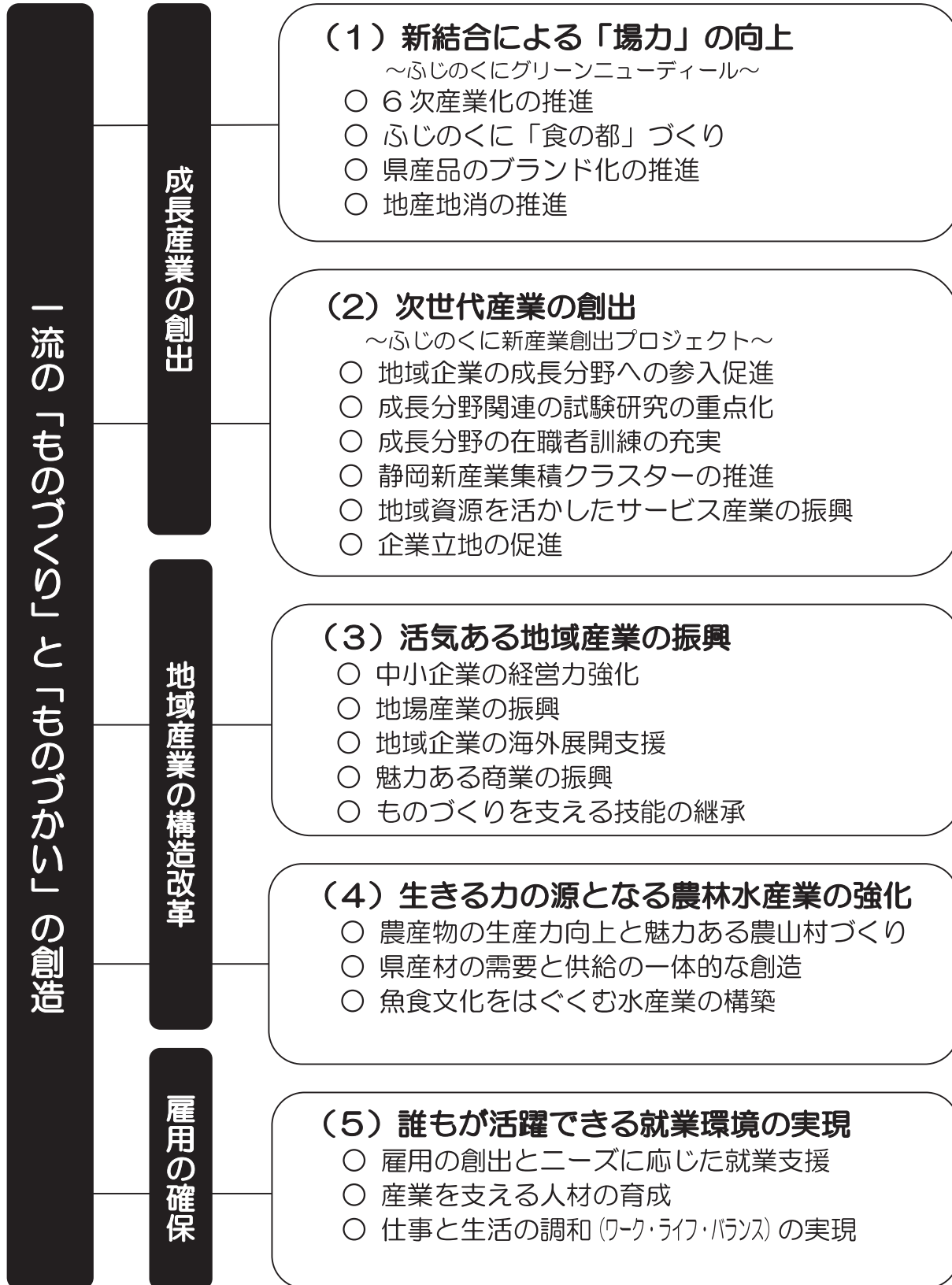
中小企業診断士等の専門家の派遣や試作品評価会及び商談会の開催など、六次産業化に向けた取組を総合的に支援する。

○「ふじのくに」食の都「ふじのくに」食の都「づくり」推進

事業費(マーケティング推進課)

五、〇〇〇万円

平成23年度 静岡県経済産業部の施策体系



●明日のしずおか茶育成事業費助成（茶業農産課） 二,五〇〇万円
静岡茶の振興を図るため、安心づくり、計画的生産対策、ファンの創出及び販路開拓に取り組む団体に対して助成する。

○地産地消の推進
●食材王国パワーアップ事業費助成（みかん園芸課）
新規 一,二〇〇万円

地産地消の推進を図るため、新たな農芸品の需給拡大に向けた取組に対して助成する。

次世代産業の創出

くふじのくに新産業創出プロジェクト

成長分野として期待される、環境やロボット、航空宇宙などの分野への地域企業の参入支援を強化するとともに、スポーツ産業等のサービス産業の振興や県試験研究機関における成長分野関連の研究開発の重点化、技術専門校と工業技術研究所が連携して行う電気自動車やロボット等の在職者職業訓練の充実など、次世代産業の創出に向けて総力を挙げて取り組む。
医療健康、食品、光・電子技術などの分野で、世界最先端の研究開

発とその成果の事業化、製品化に取り組んでいる「静岡新産業集積クラスター」では、地域企業による新商品開発の取組に対する支援を強化する。

○地域企業の成長分野への参入促進

●環境産業創出事業費（新産業集積課）
五,〇〇〇万円

本県の多極的な産業構造の構築と企業の活力維持を図るため、優れた技術を有する輸送用機器製造企業などの「環境分野」への参入を支援する。

●中小企業成長基盤強化事業費（新産業集積課）
二,五〇〇万円

（助しずおか産業創造機構と連携し、医療・福祉機器やロボット、航空宇宙など、中小企業の新たな事業分野への進出を支援する。）

●新成長戦略研究費（研究調整課）
新規 三億円

産学民官の連携と外部評価の徹底により、本県の新たな成長に貢献するための研究を重点的に行う。

●成長産業分野技術者スキルアップ支援事業費（職業能力開発課）
新規 八〇〇万円

地域企業の成長産業分野への事業展開を促進するため、生産部門のリーダーを対象とした職業訓練

を実施する。

●知的財産流通促進事業費（新産業集積課）
一,一九八万円

地域企業の産業競争力強化や産学官連携事業等の研究成果の技術移転を促進する。

○静岡新産業集積クラスターの推進

●静岡新産業集積クラスター推進事業費（新産業集積課）
一,三三〇万円

（助しずおか産業創造機構と連携し、静岡新産業集積クラスターに係る研究開発成果の事業化・製品化に取り組む共同事業体に対して助成する。）

●富士山麓先端健康産業集積プロジェクト推進事業費（新産業集積課）
八,一五九万円

医療健康関連産業の振興を図るため、地域企業の医療機器産業への参入などを支援する財団法人しずおか産業創造機構ファルマバレーセンターに対して助成する。

●富士山麓ビジネスマッチング促進事業費助成（新産業集積課）
六五三万円

医療現場のニーズや産学官連携から創出される製品化シーズと地域企業の技術とのマッチングを推進するため、関係市町と協調し、ファルマバレーセンターに対して

助成する。

●創薬探索研究事業費（新産業集積課）
四,〇七三万円

静岡発の創薬を目指し、ファルマバレーセンター、静岡県立大学、環境衛生科学研究所との連携による研究開発を行う。

●フーズ・サイエンスヒルズプロジェクト推進事業費（新産業集積課）
一,八三九万円

食品関連産業の振興を図るため、地域企業による機能性食品等の商品開発などを支援するフーズ・サイエンスセンターに対して助成する。

●高付加価値型食品等開発推進事業費助成（新産業集積課）
新規 一,三五〇万円

機能性を有する付加価値の高い食品などの製品化を目指す企業等を支援するフーズ・サイエンスセンターに対して助成する。

●地域結集型研究開発プログラム推進事業費（新産業集積課）
五〇〇万円

新世代茶飲料と素材開発をテーマにした大型研究開発事業を推進する。

●地域イノベーションクラスタ推進事業費助成（新産業集積課）
一,三三〇万円

世界レベルのイメージング技術

の研究開発を進め、研究成果を地域に普及する事業を行う財団法人浜松地域テクノポリス推進機構に対して助成する。

○地域資源を活かした

サービス産業の振興

●スポーツ産業振興事業費(商工振興課) [新規] 五〇〇万円

スポーツ関連産業の活性化のための調整機能を担う組織の形成を促進するため、県内の企業や大学、スポーツクラブ等による協議会を開催する。

○企業立地の促進

●新規産業立地事業費助成(企業立地推進課) 一九億円

企業立地を促進するため、企業が工場等を新設・増設した場合に、建物の建設及び機械設備の購入に要した経費に対して助成する。

●地域産業立地事業費助成(企業立地推進課) 一〇億円

企業立地を促進するため、企業が工場等を新設、増設した場合に、用地取得等に要した経費に対して市町と連携して助成する。

活気ある地域産業の振興

経営革新、下請企業の受注機会
の拡大、円滑な資金調達など、企業

家精神を発揮し、イノベーションを行う中小企業の経営力強化や地域産業の活性化を支援するとともに、アジアを中心とした新興国への販路開拓、ものづくりを支える技能の継承などにより、地域産業の活性化を図る。

○中小企業の経営力強化

●地域産業総合支援事業費助成(経営支援課) 一億円

「経営革新計画」への取組を促進するため、中小企業者等が行う新商品・新技術等の開発や販路開拓に対して助成する。

●中小企業経営革新支援指導事業費(経営支援課) 二、七四二万円

中小企業者等の経営革新を支援するため「経営革新計画」の制度の普及や計画作成の指導等を行う。

●小規模事業経営支援事業費助成(経営支援課) 二、六億一、三〇〇万円

小規模事業者の経営改善のための支援事業を行う商工会及び商工会議所等に対して助成する。

●中小企業向制度融資促進費助成(商工金融課) 三、三億二、八六二万円

経営改善や経営安定、創業・経営革新等を図る中小企業者等への融

資に係る利子補給を行う。

●下請振興等事業費助成(地域産業課) 六、七七三万円

下請中小企業の振興を図るため、受注機会拡大の支援や下請取引の適正化の推進、情報提供等を行う財団法人しずおか産業創造機構に対して助成する。

○地場産業の振興

●遠州織物ファッション製品創出事業費(地域産業課) [新規] 一、六〇〇万円

繊維産業の振興を図るため、夏服ファッションコンテスト等を実施するとともに、新製品開発等に取り組む社団法人静岡県繊維協会に対して助成する。

●地域企業の海外展開支援(海外派遣人材育成事業費(企業立地推進課) [新規] 五〇〇万円

地域企業の海外展開を支援するため、海外への赴任予定者を対象とした研修等を実施する。

●県内企業国際化支援事業費(企業立地推進課) 一、九四八万円

地域企業の海外展開を支援し、県内産業の国際化を促進するため、専門的コンサルティング等を行う。

●海外企業ビジネス促進事業費(企業立地推進課) 二、五〇〇万円

県内産業の活性化を図るため、海外から本県への投資促進や、海外経済ミッションの派遣等の支援を行う。

○魅力ある商業の振興

●地域商業パワーアップ事業費助成(地域産業課) 一、六〇〇万円

個店の魅力アップ、地域の特徴を活かした商業の活性化策に取り組み市町に対して助成する。

●「ふじのくに魅力ある個店」づくり推進事業費(地域産業課) [新規] 一、三三〇万円

個店の登録制度を通じて、魅力ある個店づくりを推進する。

●ものづくりを支える技能の継承(技能継承促進事業費(職業能力開発課) 二、〇〇〇万円

技能者の社会的評価の向上や技能尊重の社会づくりの促進を図るため、技能マイスターの認定・活用やWAZAフェスタの開催等を行う。

●技能五輪選手育成事業費助成(職業能力開発課) 一、〇二〇万円

ものづくりにおける高度な技能・技術の継承のため、技能五輪、アビリンピック等に出場する選手の育成強化に対して助成する。

生きる力の源となる 農林水産業の強化

耕作放棄地の再生利用、経営規模の拡大などにより生産性を高め、新鮮で多彩な農畜品や水産物、しずおか優良木材等の供給力を強化するとともに、新しい販路や需要を開拓し、収益性が高く持続的発展が可能な農林水産業の確立を図る。

○農産物の生産力向上と魅力ある農山村づくり

●農ビジネス拡大総合支援事業費（農業振興課）**新規** 九七〇万円
農ビジネスの拡大を図るため、経営力の強化及び新規企業参入促進の視点に立った施策を総合的に推進する。

●農林業を支える元気な担い手支援事業費（農業振興課、林業振興課）**三億六、〇一三万円**
農林業を支える新たな担い手を確保するため、新規就業者の育成支援等を行う。

●農地集積総合対策事業費助成（農業振興課）**六、〇〇〇万円**
ビジネス経営体等を育成するため、社団法人静岡農農業振興公社等が行う農地集積活動や農地保有

合理化対策に対して助成する。

●耕作放棄地解消総合対策事業費助成（農業振興課）**五、四五〇万円**

二、〇〇〇畝の耕作放棄地の解消を目指し、県と市町等が協働して耕作放棄地の再生利用活動を積極的に支援する。

●担い手育成型モデル農園設置活用事業費助成（農山村共生課）**六〇六万円**

耕作放棄地の解消によるモデル農園の開設及び民間団体による一校一農園の生徒・児童への農業体験導入に対する助成並びにサラリーマンの農業参入に向けた初動支援を行う。

●強い農業づくり整備事業費助成（農山村共生課）**二億八一五万円**
地域農業の構造改革を推進し、農業の生産性の向上等を図るため、共同利用施設の整備等に対して助成する。

●家畜保健衛生所施設整備事業費（畜産課）**一億一、八〇〇万円**
口蹄疫等に対する家畜防疫体制の強化等を図るため、家畜保健衛生所の建替えに係る建設工事等を行う。

●BSE等対策事業費（畜産課）**一、七八四万円**
BSEや高病原性鳥インフルエ

ンザの発生、拡大を防止する。

●農業振興資金利子補給金（組合金融課）**一億一、八四四万円**

「融資枠 四七億円」
農業経営の改善や近代化などを図る農業者等への融資に係る利子補給等を行う。

●有害鳥獣と戦う集落づくり支援事業費（農山村共生課）**新規** 九、五八〇万円

鳥獣被害対策の推進を図るため、農業集落が一体となった捕獲対策（わな設置）の取組支援等を行う。

●県産材の需要と供給の一体的な創造

●ビジネス林業展開支援事業費（林業振興課）**新規** 二、二〇〇万円
県産材の安定供給体制の整備を図るため、林業事業者の生産性向上及び建設会社などの新たな企業の参入促進をする。

●林業・木材産業構造対策事業費助成（林業振興課）**六億五、二六万円**

県産材の流通改革と製材・加工体制の拡充を図るため、木材加工施設等の整備に対して助成する。

●住んでよし しずおか木の家推進事業費助成（林業振興課）**新規** 二億円
品質の確かな製材品の利用拡大を図るため、一定量以上の「しずお

か優良木材」等を使用する木造住宅の建築等に対して助成する。

○魚食文化をはぐくむ

水産業の構築
●水産新ビジネスチャレンジ支援事業費（水産振興課）**新規** 二〇〇万円

「水産版食の都づくり」による漁業地域の活性化を推進するため、漁協等による地元の水産物を活かした新ビジネスの立ち上げを支援する。

●沿岸漁場整備開発事業費（水産振興課）**一億四、一〇〇万円**

沿岸域の漁業生産の向上のため、魚礁漁場の造成を行う。

●水産業振興資金利子補給金（水産振興課）**九、八五九万円**

「融資枠 三億八億円」
漁業の近代化や漁業経営の基盤強化などを図る漁業者等への融資に係る利子補給等を行う。

●合併漁協円滑運営推進事業費助成（水産振興課）**六、二五万円**
合併漁協が経営の効率化や円滑な運営の推進を図るために実施する電算システムの統合事業に対して助成する。

誰もが活躍できる

就業環境の実現

厳しい雇用情勢を受けて、一人でも多くの離職者に就業機会を提供するため、介護、医療、農林水産業など雇用が期待できる分野を中心に、民間からのアイデアも活用しながら、全庁を挙げて雇用の創出を進めるとともに、大学生や未就職卒業者に対する就職支援を強化する。また、仕事と生活の調和の実現を目指す。

○雇用の創出とニーズに応じた就業支援

●緊急経済対策民間活力等推進事業費(雇用推進課)

六八億七、八二六万円
緊急雇用創出事業臨時特例基金を活用し、民間からの提案を募集するなど、新たな雇用機会の創出及び地域のニーズに応じた人材を育成する事業等を実施する。

●緊急雇用創出事業臨時特例対策事業費助成(雇用推進課)

六二億九、七八二万円
緊急雇用創出事業臨時特例基金を活用し、市町が実施する求職者に対する新たな雇用機会の創出及び地域のニーズに応じた人材を育成する事業に対して助成する。
●ふるさと雇用再生特別対策事業費(雇用推進課)

九億一、九一六万円

ふるさと雇用再生特別基金を活用し、地域の実情に応じた雇用機会の創出を図る事業を実施する。

●ふるさと雇用再生特別対策事業費助成(雇用推進課)

九億五、六四六万円

ふるさと雇用再生特別基金を活用し、市町が実施する地域の実情に応じた雇用機会の創出を図る事業に対して助成する。

●ふるさと雇用再生特別基金事業正社員雇用一時金助成(雇用推進課)

八、六七〇万円

県及び市町が実施するふるさと雇用再生特別基金を活用した事業において雇用された失業者を、正規労働者として雇入れた事業主に對して、一時金を助成する。

●求職者就職支援事業費(雇用推進課)

一、八〇七万円

求職者の早期就職を図るため、就職面接会や福祉・介護分野の就業セミナー等を開催する。

●働いてよし新卒者就職応援事業費(雇用推進課)

新規 三億五五〇万円

新卒者の内定率の向上等を図るため、県内企業とのマッチング機会の確保や求人開拓、未就職卒業者の県臨時職員任用など総合的に支援する。

●求職者総合支援センター運営事業費(雇用推進課)

業費(雇用推進課)

四、二一九万円

緊急雇用創出事業臨時特例基金を活用し、求職者等に対し、生活・就労相談と職業相談・職業紹介を一体的に実施する「求職者総合支援センター」を運営する。

●若年者就職総合支援事業費(雇用推進課)

八、三〇二万円

就職相談センター・ヤングジョブステーションを拠点に関係機関と連携し、就職を希望する若年者などの早期就職を支援する。

●ニート等へのジョブトレニング事業費(雇用推進課)

新規 八、一〇〇万円

ニート等の就労困難な若者に対し、ジョブトレニングコーチによる就労体験支援等を行う。

●障害者就労促進総合支援事業費(雇用推進課)

二億二、四二二万円

障害のある人の就業を促進するため、ジョブコーチの派遣や求人開拓、「障害者働く幸せ創出センター」への就労相談員の配置など総合的に支援する。

●シルバー人材センター関係事業費(雇用推進課)

四、四一七万円

シルバー人材センターの自立を促進するため、社団法人静岡県シ

ルバー人材センター連合会が行う事業に対して助成する。また、高齢者の就業機会の確保を図るため、シルバー人材センターの運営に対し補助する市町への助成を暫定的に継続する。

○産業を支える人材の育成

●離職者等再就職支援事業費(職業能力開発課)

八億四、四二七万円

離職者の早期再就職を促進するため、民間訓練機関等を活用した委託訓練を実施する。

●技術専門学校障害者再就職支援事業費(職業能力開発課)

九、七二七万円

障害のある方の早期再就職を促進するため、技術専門学校において職業訓練を実施する。

○仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の実現

●仕事と生活の調和推進中小企業支援事業費(労働政策課)

四、五四四万円

仕事と子育てを両立できる就業環境を整備促進するため、市町が行うファミリー・サポート・センターの設置及び機能の充実に對し支援するほか、企業におけるワーク・ライフ・バランスの取り組みを促進する。

東北地方太平洋沖地震被害に伴う経済上の理由により 事業活動が縮小した場合に雇用調整助成金が利用できます

概 要

雇用調整助成金(中小企業緊急雇用安定助成金を含む。)は、経済上の理由により事業活動の縮小を余儀なくされた事業主が、従業員の雇用を維持するために、一時的に休業等を行った場合、当該休業等に係る休業手当相当額等の一部(中小企業で原則8割)を助成する制度です。

本助成金は、東北地方太平洋沖地震被害に伴う「経済上の理由」で事業活動が縮小した場合についても利用することができます。また、この場合、雇用の維持に取り組む事業主の皆様をより迅速に支援できるよう、支給要件の緩和も行っています。

※東北地方太平洋沖地震を直接的な理由(避難勧告・避難指示など法令上の制限を理由とするもの等)とした事業活動の縮小については、「経済上の理由」に該当しないため、本助成金の対象になりません。

■ 具体的な活用事例

- 交通手段の途絶により、従業員が出勤できない、原材料の入手や製品の搬出ができない、来客が無い等のため事業活動が縮小した場合。
- 事業所、設備等が損壊し、修理業者の手配や部品の調達が困難なため早期の修復が不可能であり生産量が減少した場合。
- 避難指示など法令上の制限が解除された後においても、風評被害により観光客が減少したり、農産物の売り上げが減少した場合。
- 計画停電の実施を受けて、事業活動が縮小した場合。

※既に雇用調整助成金を利用している事業主が、東北地方太平洋沖地震被害の影響を受け休業を行う場合にも、助成対象になります。

■ 主な支給要件

- 最近3か月の生産量、売上高等がその直前の3か月又は前年同期と比べ5%以上減少している雇用保険適用事業所の事業主が対象となります。
- 休業等を実施する場合、都道府県労働局又はハローワークに事前にその計画を届け出る必要がありますので、本助成金を受給しようとする場合は、労働局又はハローワークにお問い合わせください。
- さらに、青森県、岩手県、宮城県、福島県、茨城県のうち災害救助法適用地域に所在する事業所の場合、今回の地震に伴う経済上の理由により最近1か月の生産量、売上高等がその直前の1か月又は前年同期と比べ5%以上減少していれば対象となります。

※平成23年6月16日までの間については、災害後1か月の生産量、売上高等がその直前の1か月又は前年同期と比べ5%以上減少する見込みの事業所も対象となり、また同日までの間に提出された計画届については、事前に届け出たものとして取り扱いますので、労働局又はハローワークにお問い合わせください。

平 日こそ、JRを利用する通勤客で客足に大きな変化は見られませんが、土日の落ち込みは顕著です。JR袋井駅から北に約五〇〇メートル伸びる「西」と「東」の二本の駅前通り。その周辺の五三店舗が加入する組合の理事長に就いて丸一年。組織を束ねる立場から見ると、時を追うごとに厳しさを増すように映る。

「一〇年ほど前に、ショッピングセンターなど集客力のある施設が撤退したことも、街から賑わいが失われた原因のひとつ」。

そこで組合では「まち中に足を運んでもらおう」と、夏祭り、七夕飾り、屋台村、イルミネーション、フリーマーケット、よさこい祭り、グルメ市、一〇〇円商店街、軽トラ市：と様々な仕掛けを繰り返し続ける。

「まち中が賑やかそうだと、思わせる仕掛けはどんどん取り入れます。おカネが無いので（笑）、全て組合員の手づくり。一人ひとりが知恵を出し合い、アイデアを持ち寄る。組合員の参加意識の高さが組合の自慢です」と胸を張る。

東海道五十三次で江戸と京都の中間にあたる袋井宿。東海道どまん中「がまちのキャッチフレーズだ。法多山・油山寺・可睡斎の遠州三山をはじめ多くの古刹や全国有数の規模を誇る」ふくろい遠州の花火「など、豊富な地域資源をもつまちでもある」。

組合組織と地域資源をフルに活用し商店街に賑わいを

クローズアップインタビュー

袋井駅前商店街協同組合

岡本晴雄理事長



これら地域資源と市中心街を有機的に結びつけることで、相乗効果を生み出し、まち中に人を呼び込もうと新たな試みにも挑戦中だ。

「花火大会にあわせ、オリジナルの花火弁当をつくったり、江戸時代から宿場に伝わる料理」たまごふわふわ「を」当地グルメとして売り出そうと観光協会や地域の大学とタイアップもしています。せつかくの地域資源を活かさない手はありません」。

後継者難から廃業を余儀なくされる組合員が多い一方、後継者がまち中に戻ってくる店もある。

「一〇年近い後継者たちが連携を取り始めつつあります。さらに、組合未加入のテナント店舗と組合の間で意見交換会を開くなど、商店街の連帯感は着実に強まっています。若者」と、よそ者「の新鮮で柔軟なアイデアを取り入れながら、商店街に賑わいを取り戻したいですね」。

曾祖父の代から一〇〇年にわたりこの地で商いを営む靴のオカモト店主。三月、店舗を改修し、靴小売に加え、パン工房、長野県塩尻の物産を販売するアンテナショップを併設した。

「パン工房は、地元産米の米粉と袋井特産のメロンを原料としたメロンパンの製造販売、アンテナショップは、中山道と真ん中の宿「奈良井宿」の特産品を扱っています。地域資源フル活用です」と笑う。

組合青年部県大会

イベント仕掛け人がメッセージ

静岡県中央会・静岡県青年中央会

県内の組合青年部間の相互啓発や連携強化などを目的に、若手経営者や後継者が一堂に会する組合青年部静岡県大会が、二月二六日、静岡市のホテルセンチュリー静岡で開催された。大会は基調講演とパネルディスカッションの構成で行われ約一三〇名が参加した。

基調講演では、「大道芸ワールドカップ in 静岡」のプロデューサー

甲賀雅章氏と富士宮やきそば学会会長の渡辺英彦氏の二人が講師を務めた。

甲賀氏は、今年で二〇年を迎える大道芸ワールドカップ（WC）が街づくりに及ぼした効果として「経済」「民度」「芸術文化」の活性化を挙げ、その具体的効果を説いた。

まず「経済の活性化」について、



▼パネルディスカッションでコーディネーターを務めた田代県青中会長、パネルラーで基調講演講師の甲賀氏、渡辺氏(写真左から)。

「四日間で一六〇万人が静岡市を訪れ、二二億円に上る直接的な経済効果に加え、WCをきっかけに静岡に初めて足を運んだ人も多いという間接的な効果も大きい」と分析。

「これからは住民がどう街づくりに関っていくかが重要となる。そこで注目したいのがボランティアの存

在だ。年間を通じWCに関するボランティアは約一二〇人。できるだけ多く人がイベントに携わることで、自分たちがWCを支える大事な要素である自覚が育つ。これが次のイベントづくりにつながっていく」と、民度の活性化「の効果を示した。

「芸術文化の活性化」については、「国内外のトップレベルのアーティストに触れることで、多彩な表現や個性を受け入れる受容性が育まれる」とその効果に期待した。

次いで渡辺氏が演壇に立ち、「ご当地グルメ」による地域おこしについて語った。

渡辺氏は、「「B-1グランプリ」は、安価なグルメコンテンツと誤解されがちだが、街づくり・地域おこしを主眼に据えた点でそれらと大きく違う。もともと地域にあるものをどう生かすかがポイント」とした上で「こうした取組みは持続的に行うことこそ重要。継続こそ力だ」と力説した。

またマスコミの効用に触れ、「やきそばを提供するのは個人の飲食店や零細企業で、多くの宣伝費用はかけられない。そこで効果的なプロモーションを進めるため

には、マスコミの活用が欠かせない。マスコミの関心を引くための仕掛けとしてネーミングやコピーが効果的だ」とその活用を勧めた。今後の展開について、

「新たなビジネスモデル構築のため、富士宮の特産品であるニジマスや肉、乳製品、酒造などの業界と連携しWin-Win関係を構築していきたい」と抱負を述べた。

続いて行われたパネルディスカッションでは、甲賀、渡辺両氏がパネラーを、静岡県青年中央会の田代義泰会長がコーディネーターを務めた。

企画の立ち上げ時を振り返って甲賀氏は、

「タイミングが成功の大きな要素。資金と行政の支援が得られた二〇年前だからこそできた。タイミングを逃さないことが大切だ」とした。

渡辺氏は、「街にも市民にもカネがなかったため、カネのかからない「駄菓子屋文化」に目が向いた。カネがあったら、逆に目を向けていなかったかもしれない。また、資金支援が無くては行政と情報共有などは必要」と行政とのパイプの重要性を説いた。

「若手経営者」に対し、甲賀氏は、「業種や世代を問わず、情報交換などを通じ、積極的に情報を集めること。そして企業のビジョンを明確に語れることが必要だ」とアドバイス。

渡辺氏は、「最初から費用対効果を求め過ぎず、目先より一歩先のことを広角的に捉えること。感度の高いアントナで情報をキャッチし続けよう」とメッセージを送った。

静岡市中心市街地で花と緑のイベント

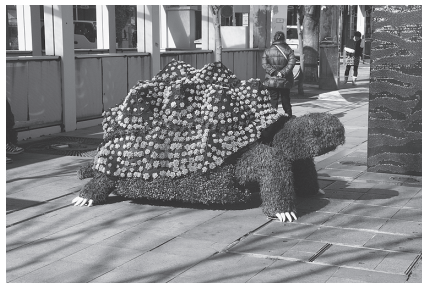
(商振)静岡呉服町名店街、(商振)七間町名店街 ほか

街中を花や緑で彩ろうと、静岡市中心市街地で三月四日から六日までの三日間、「花・緑タウンフェア in 静岡2011」が行われた。

が実行委員会を組織して実施したもので、今回が初の試み。

この催しは、静岡市中心市街地連合会(商振)静岡呉服町名店街(商振)七間町名店街、(商振)静岡紺屋町名店街などで構成)や花緑の生産者、市場関係者、行政など

呉服町通りや七間町通りなど商店街では、店舗装飾コンテストやストリート・壁面への装飾、競りなどが行われたほか、市中心市街地各所で、フラワールンジメントの体験教室やモザイカルチャー、フラワールバスケットの展示、園芸



▶静岡市中心市街地各所で花と緑のイベントが繰り広げられた。緑化造形アート「モザイカルチャー」作品もお目見え(写真下)

設立二五年を祝う

相談会、ウォークラリーなど多様なイベントが繰り広げられた。商店街では、「これを機に来街者が花や緑と触

れ合う機会をさらに増やしていきたい」と述べた。次回は、来年三月に浜松市中心街で開催される予定。

沼津工業団地協同組合

沼津工業団地協同組合(梶川弘一理事長)は、三月一日、沼津市の沼津東急ホテルで、設立二五周年記念式典・祝賀会を開催した。

式典には組合員をはじめ、沼津市長や沼津商工会議所、中央会から来賓を合わせ約六〇人が出席した。主催者を代表して梶川理事長は、

の敷地に工業団地を建設。平成二一年に全社の進出が完了した。以来、汚水処理施設をはじめとする共同施設の維持管理や金融事業、教育研修事業、各種事務代行事業など、集団化のメリットを活かした事業を活発に展開している。

「組合員の固い結束により、設立二五年、団地進出二〇年の節目を迎えることができた。行政や関係機関のご理解とご支援にも改めて感謝申し上げたい。今後も組合一丸となり、更なる発展を目指していきたい」とあいさつした。式典では、組合の運営に尽力した歴代の役員に表彰状が贈られた。同組合は、昭和六一年、沼津市とその周辺市町の製造業者ら一六社により設立。中小企業高度化資金などを活用し、東名沼津インター北側、愛鷹山中腹の一四万㎡



▲あいさつする梶川理事長



夏場にかけて “リーマンショック”以前の 指標に戻すも、 秋以降は足踏み

情報連絡員による月次景況調査からみる 平成22年県内中小企業の景況

本会では、県内中小企業の景況を迅速かつ的確に把握するため、様々な地域や業種の組合役職員八七名に情報連絡員を委嘱。景況調査を昭和四九年から毎月実施している。

連絡員から寄せられる景況に関するデータや業界の動き、要望などの情報は、本会で取りまとめ、行政や関係機関への情報提供を通じて、中小企業施策への反映やその資料として活用されている。

トピックスでは、連絡員から寄せられた「売上高」「収益状況」「業界の景況」の主要三指標を中心に、平成二十二年（一月から二月まで）の県内中小企業の業況を振り返る。

静岡県中央会における 情報連絡員制度の概要

◎連絡員数 八七名

◎業種 一七業種（食料品製造、一般機械機器など製造業一業種・小売、建設、運輸など非製造業六業種）

◎調査項目

「売上高」「在庫数量」「販売価格」「取引条件」「収益状況」「資金繰り」「設備稼働率」「雇用人員」「業界の景況」の九項目について、前年同月と比較し、「好転」「不変」「悪化」を判断。連絡表によって、本会に毎月報告される。

本会では、これらを集計し、D-I値（増加・好転組合数ー減少・悪化組合数）／調査対象組合数×100を算出。国をはじめとする行政機関や日本銀行、全国中央会、商工団体、金融機関、報道機関等に対し、静岡県中小企業の景況として情報を提供。

また全国中央会を通じ、全国三〇〇〇人の連絡員による全国統計として、景況判断の指標に用いられるなど、多方面で活用されている。

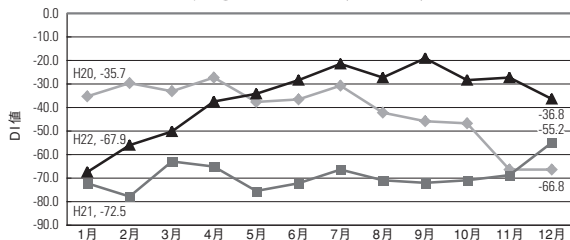
売上高

全業種の売上高は、一月のマイナス六・七・九を底に上昇を続け、九月には、マイナス一九・五にまで回復した。しかし、秋以降は再び下降傾向にある（表①）。

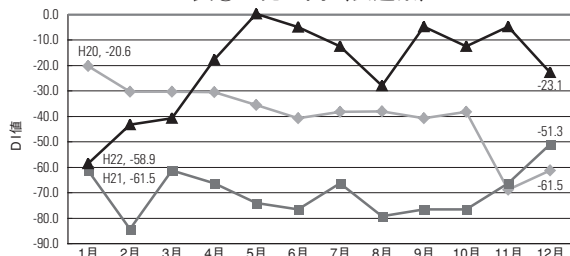
製造業も同様に、年明けから月を追うごとに上昇。五月には〇・〇と平成一九年三月以来、四二カ月ぶりにマイナス値を脱した。六月以降は、隔月で上下を繰り返している（表②）。

非製造業は、製造業に比べマイナス値・回復幅とも小さく、六月にマイナス八・四に回復した後は、マイナス三〇台で前後で推移した。

表① 売上高（全業種）

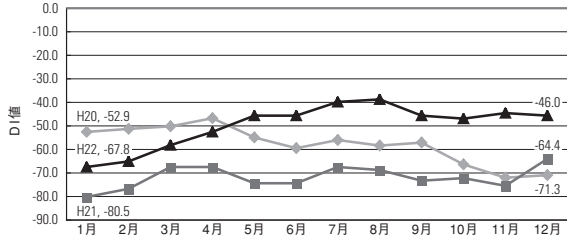


表② 売上高（製造業）

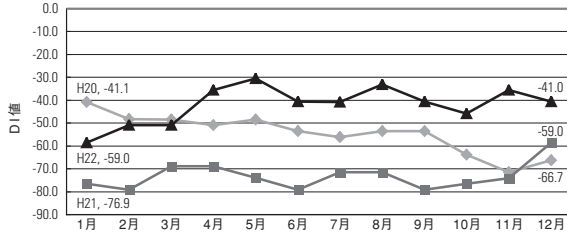


収益状況

表③ 収益状況（全業種）



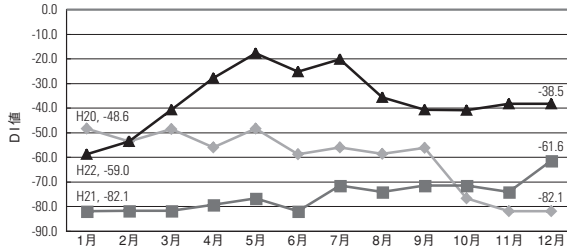
表④ 収益状況（製造業）



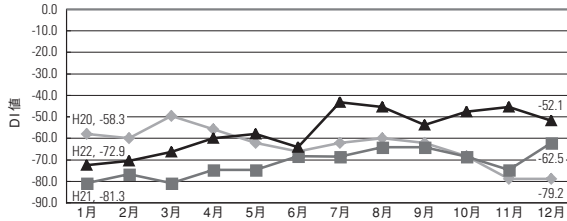
全体の収益状況は、年初から回復基調で推移。八月にはマナ三九一と、三年ぶりにマナ三〇台にまでその値を戻した（表③）。製造業は、春以降はマナ三〇台からマナ四〇台と落ち着き、「リーマンショック」（平成一九年秋・冬期）の水準に回復した（図表④）。非製造業では、春先まで製造業の数値を二〇ポイント以上上回って推移していたが、夏場を迎えほぼ同水準となり、秋口から冬にかけて、逆転。その差は開きつつある。

業界の景況

表⑤ 業界の景況（製造業）



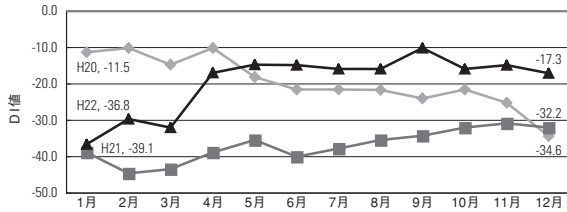
表⑥ 業界の景況（非製造業）



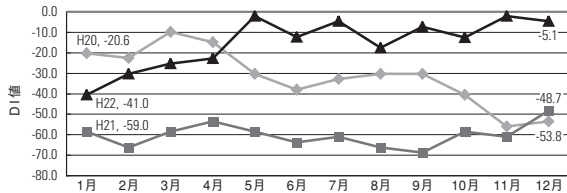
年初マナ六六七だった業況（全体）は、月を経るごとに好転し、七月にはマナ三三三三にまで回復。秋以降はマナ四〇台で推移している。前年（平成二二年）前半、マナ七〇台後半からマナ八〇台と最悪期にあった製造業の業況は、前年一二月から急速に好転し、五月にはマナ一八〇と平成一九年春の水準にまで回復した（表⑤）。一方、非製造業の業況は、製造業に比べ、回復のスピードは遅々とし、今年の最高値は七月のマナ四三七にとどまった（表⑥）。

その他の指標

表⑦ 雇用人員（全業種）



表⑧ 設備操業度（製造業）



業況の回復とともに「雇用人員」も好転の兆しをみせている。三月まではマナ三〇台だったが、四月以降は九カ月連続でマナ一〇台に落ち着いた（表⑦）。特に非製造業での好転が顕著で、九月には、マナ六二と過去一〇年間で最も高い数値を記録した。一方、製造業は全期間を通じて、非製造業の値を下回り推移。最高値はマナ一五四（九月・十一月）に止まるなど、回復は鈍い。前年マナ六〇台で終了した「設備操業度」（製造業のみ）も、五月と十一月にマナ二六八にまで値を戻すなど大きく回復した（表⑧）。

川根茶業協同組合・サークル茶の葉



<組合概要>

〒428-0314
榛原郡川根本町下長尾269番地の1
TEL : 0547-56-0045
FAX : 0547-56-1618
HP : <http://www.siz-sba.or.jp/kencha>



大井川流域の川根茶業協同組合女性部“サークル茶の葉”の会員であるおかみさんや従業員らが3月18日に「お茶を使った料理教室」を開催しました。

この講習会は、カラダによい働きをするお茶を飲むだけでなく料理にも活用しようと、毎年講師の管理栄養士、塩澤春美さんの指導を受け続けられています。

今回挑戦したメニューは「えびと鶏ささみのかぶら蒸し」「ごはんのすいとん風」「うぐいす餅」で、すべてに茶葉や粉末にしたお茶の葉などが使用されています。

「お茶は鶏の臭みをとってくれたり、風味をよくしてくれたり、もちろん見た目もよくなりますよね。意外といろいろなものにあうんですよ」と塩澤先生。



毎日おいしいご飯を家族に作っているみなさんも、真剣なまなざしで取り組みます。

「家でも簡単にできるメニューが多いので、レポートも増え家族にも好評です」と参加者のみなさん。料理教室のあとは、勉強会が行われました。

テーマは「食育」、講師には引き続き管理栄養士の

塩澤さん。“食育の5つの力” ①食べ物を選ぶ力 ②食べ物の味がわかる力 ③料理をする力 ④元気な体がわかる力 ⑤食べ物の命を感じる力 についてお話しされました。



その中で、「今“子どもの食育”と騒がれていますが、実際は子どもを育てる親が何も知らないのが現状。“親の食育”が本当は必要なんです。メディアに翻弄されるばかりでなく、自分に必要な栄養とは何か、食材そのものの味を知るなど根本を理解していただきたいです」と実際相談などに応じた中で感じる思いも話されました。

このほかにも“サークル茶の葉”のメンバーは、毎年4月「川根お茶の日」にお茶を使った料理を作り来場者に振舞ったり、9月の「ちゃっきり娘養成講座」では、お茶を使った料理の講師として活躍されています。

近年の健康ブームで、日本はもとより海外でも“緑茶”が注目を浴びています。

そんな“緑茶”の世界で活躍している女性の方々は健康で生き生きしていました。

みなさまぜひ

“川根の緑茶”を召し上がってみてください！

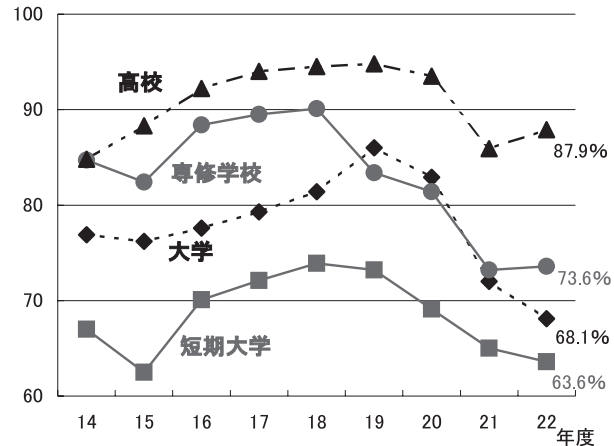
静岡労働局からのお知らせ

大学・高校生の就職内定状況（23年1月末現在）

静岡労働局が平成23年3月大学等卒業予定者の就職内定状況を調査したところ、平成23年1月末現在の**県内大学生の就職内定率は68.1%**で、前年同期を3.9ポイント下回りました。男女別に見ると、男子は同4.8ポイント減の64.9%、女子は同3.0ポイント減の72.0%でした。短期大学の就職内定率は前年同期比1.4ポイント減の63.6%、専修学校（専門課程）の就職内定率は、同0.4ポイント増の73.6%でした。

また、平成23年1月末現在の**県内高校生の就職内定率は87.9%**で、前年同期を2.0ポイント上回りました。地域別に見ると、東部地区は同2.6ポイント増の89.7%、中部地区は同1.0ポイント減の84.2%、西部地区は同3.8ポイント増の89.4%でした。

就職内定率の推移（各年度とも1月末現在）



※ お問い合わせは、静岡労働局 職業安定部 職業安定課（TEL054-271-9962）までお願いします。

◎アスベストの全面禁止について

平成18年9月1日より、石綿および石綿をその重量の0.1%を超えて含有する全ての物の製造、輸入、譲渡、提供、使用が禁止されています。製造等の禁止が猶予されていた以下の製品は、

平成23年3月1日以降、全面禁止となりましたのでご注意ください！

1. ジョイントシートガasket

国内の既存の化学工業の用に供する施設の設備の接合部分に使用されるもので、300℃以上の温度の流体を取り扱う部分に使用されるもの



2. うず巻き形ガasket

国内の既存の化学工業の用に供する施設の設備の接合部分に使用されるもので400℃以上の温度の流体または300℃以上の温度の酸化性の流体（硝酸、亜硝酸、硫酸またはそれぞれの塩）を取り扱う部分に使用されるもの

3. グランドパッキン

国内の既存の化学工業の用に供する施設の設備の接合部分に使用されるもので400℃以上の温度の流体または300℃以上の温度の酸化性の流体（硝酸、亜硝酸、硫酸またはそれぞれの塩）を取り扱う部分に使用されるもの

- 石綿含有製品は、在庫品についても譲渡、提供または使用が禁止されています。
- 過去に石綿が使用されていた製品を販売する卸売事業者は、その製品が石綿を含有していないことを確実に確認した上で、販売する必要があります。
- 過去に石綿が使用されていた製品を使用する事業者も、その製品が石綿を含有していないことを確認した上で、使用する必要があります。

※ 詳細は厚生労働省のホームページをご覧ください。 <http://www.mhlw.go.jp/new-info/kobetu/roudou/sekimen/index.html>
お問い合わせは、静岡労働局 労働基準部 安全衛生課（TEL054-254-6314）までお願いします。

雇用保険料率

厚生労働省は、平成23年2月10日、平成23年度の**雇用保険料率**を告示しました。平成23年度の雇用保険料率は、平成22年度と同様、一般の事業で15.5/1000、農林水産及び清酒製造の事業で17.5/1000、建設の事業で18.5/1000となります。雇用保険料率は、労使折半で負担する失業等給付の料率に、事業主が負担する雇用保険二事業の料率を加えたものです。

※ お問い合わせは、静岡労働局 総務部 労働保険徴収課（TEL054-254-6316）までお願いします。

事務局

多士済

利用者の声を取り入れた

給食弁当の提供を

旧大東町、掛川市職員を経て、平成一九年四月、給食組合の所長に迎えられた。組合では一五〇社の組合員事業所などに一日約三〇〇〇食の給食弁当を提供する。就任後着手したのは、設置から二〇年近くを経過し、厨房をはじめあちこちで老朽化が目立ってきた調理施設のリニューアルである。

「この時期に設備投資か、という声もありましたが、故障などで給食が供給できなくなったら信用問題になる。全ての設備を一度に更新するのではなく、優先順位をつけ、計画的に機器を入れ替えることを提案し、役員の同意を得ることができました」。



大浜給食協同組合
(掛川市)
赤堀弘美 所長

最新設備導入による調理工程の効率化に加え、食材の調達方法や単価の見直しなど徹底的なコスト管理も実施。就任二年目には大幅に財務内容が改善した。

「職員にも全面的に協力してもらい、役員一丸となって経営体質の改善に取り組んだ結果です」と表情をほころばせる。衛生管理にも力を入れ、昨年度、静岡県ミニ HACCP(食品の安全性を高めるための衛生管理システム)の承認も受け、食の安心・安全に向けて万全の態勢を整える。

組合を取り巻く環境は、組合員の減少や企業業績の低迷による雇用の悪化、福利厚生費の削減、さらに同業者の営業攻勢も重なり、厳しさを増し、給食注文数は減少傾向にある。こうした中、原点に立ち戻ろうと味やメニューの見直しに力を注ぐ。

「栄養士や調理師など作り手の観点だけではなく、モニター調査など利用者の声を取り入れることが改めて必要であることを感じた。限られた予算内でどう工夫すれば、利用者に喜んでもらえるかを常に考えていきたいですね」。

三五年ほど前に始めたキス釣り。天候に恵まれた休日には、自宅近くの遠州灘に繰り出す。

「かかったときのぶるぶるとくるアタリが堪らない。でも最近、魚が少なくなりましたね」と少し寂しそうだ。



Q. 「決算関係書類等」の監査について、監事に作成できた書類から順次送付しようと思いますが、最初に作成した書類を監事に送付した時点から4週間後を監査の期限と考えればよいですか？

A. 監事の監査報告の通知期限(監査期限)については、施行規則上、少なくとも「決算関係書類等」の全部を受領した日から4週間経過した日とされていることから、監事にすべての書類が到達した時点から4週間が起算されることとなります。

また、監事に「決算関係書類等」を提出し、監査報告の通知を受ける前に修正点が見つかった場合には、修正後の「決算関係書類等」を監事が受領した日から4週間後を監査期限とする必要があります。

なお、会計監査に限定されている監事に対しては「事業報告書」を監査する権限が与えられていないため「事業報告書」を提出するか否かは組合の任意であると考えられます。



(平成23年2月の情報連絡員月次景況調査より)

静岡県中央会に設置されている情報連絡員(協同組合等の役職員87名に委嘱)による毎月の景況調査の概要です。

3カ月ぶりに「収益状況」改善も、「業界の景況」は再び悪化に

～原油、原材料の高騰の影響色濃く。東北地方の震災により、今後の景況悪化も必至～

概況

「売上高」や、先月まで2ヵ月連続して悪化していた「収益状況」は改善したものの、「業界の景況」は再び悪化しました。先月にも増して、原油高の影響による原材料費等の高騰が顕著となっており、収益率は悪化している模様です。DI値の回復とは裏腹に、業界の景況が悪化しているように、先行きへの不透明感から経済全体のマインドは下降傾向にあります。また、3月に入り東北地方において大地震が発生しており、今後、景況をはじめ多くの調査項目が悪化するの避けられない情勢です。

DI値の推移

※DI値=[(増加・好転組合数-減少・悪化組合数)÷対象組合数]×100

	売上高	在庫数量	販売価格	取引条件	収益状況	資金繰り	設備操業度	雇用人数	業界の景況
H23.02	-21.8	-21.3	-19.5	-17.2	-42.6	-28.8	-18.0	-8.0	-43.7
DI値	☂	☀	↗	↗	☂	☂	↗	☁	☂
H23.01	-28.7	-14.7	-21.8	-17.3	-54.0	-31.1	-10.3	-9.2	-40.2
H23.01→H23.02	6.9↗	-6.6↗	2.3↗	0.1↗	11.4↗	2.3↗	-7.7↘	1.2↗	-3.5↘

+0.1以上…☀ ±0.0～-10.0…☁ -10.1～-20.0…↗ -20.1～…☂ なお、「在庫数量」のみマイナス値が大きいほど好要件としている。

業界の声

対象17業種より抜粋

〔一般機器〕 経済が落ち着きかけた矢先、産油諸国の政変等により、急激に風向きが変わった。原油はどこまで高騰するか、諸物価にどのように影響するか油断ができない情勢である

〔輸送用機器〕 下落幅は縮小傾向にあるが、エコカー補助金終了後の反動減や景気の先行き不安を受けた消費者の買い控えが続いている模様

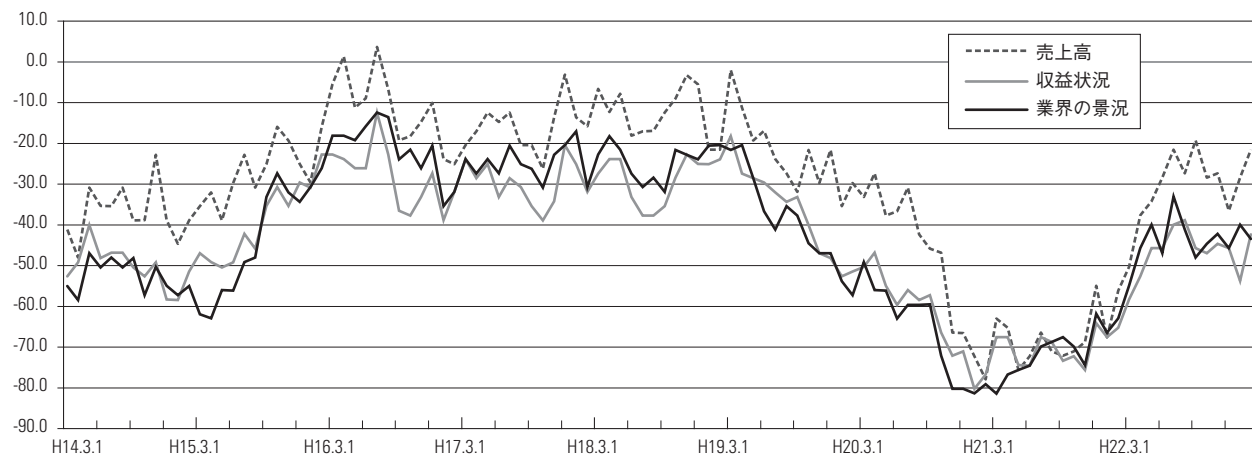
〔紙・紙加工製品〕 4月から新聞各社の土曜日夕刊廃止により、古紙回収量にどの程度の影響があるか気になる

〔運輸業〕 中東混乱の影響で、原油価格が高騰し、軽油価格も大幅な値上げ。トラックの稼働率も少し下がっている。燃料高騰の中、運賃値下げの要請があり、収益状況も悪化

〔小売業(寝具販売)〕 棉花原料、化学繊維他の高騰により、仕入価格が上昇。しかし、店頭商品の値上げはできずにいる

〔サービス業(警備業)〕 売上高、収益状況とも前年同月と比較して好転した。3月度も出足は順調

主要三指標DI値推移(過去10年間)



国の“農商工連携事業”に認定 小型化で“モザイカルチャー”を もっと身近に

所在地：〒437-0215
周智郡森町森1418-1
TEL：0538-85-2769
FAX：0538-85-0645
URL：http://www.m-crafts.net/
代表者：森下周一

新たな造形ジャンル“モザイカルチャー”

立体金属フレームに土を詰め、草木を植えつける緑化造形アート“モザイカルチャー”。平成二二年秋、日本初の世界博（浜松モザイカルチャー世界博）が浜松市で開催され、注目を集める新たな造形ジャンルだ。

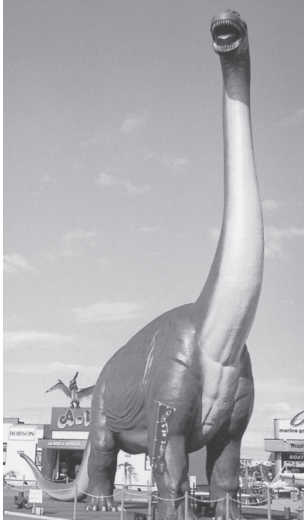
その世界博の立体部門で国内最高賞となる3D優秀賞・金賞を獲得したのが、周智郡森町の森下建設株式会社である。

宅地造成や道路・河川・橋脚など幅広く土木工事を手がける同社では、二〇年ほど前、繊維強化プラスチック（FRP）を活用した遊具や企業等の広告宣伝用造形物の製作に進出。県内外の企業や公共施設、テーマパークなどに数多くの納入実績をもつ。

平成二〇年、FRP事業で培った3D立体造形技術を活かして、モザイカルチャー事業に乗り出した。

「FRPに欠かせないフレキシブルで滑らかな表現方法が、モザイカルチャーの躯体に利用できるのでは」と試行錯誤を重ね開発にこぎつけた」と平田哲郎取締役。

浜松市でモザイカルチャー用プラグ苗の生産販売を行う園芸会社と連携し、現在



▶FRP造形物として、甦った恐竜。高さは80センチ近い



▲FRPで培った3D立体造形技術を活かし、立体感溢れるモザイカルチャーが誕生した

までに全長一〇メートル近い大型作品を含め、二十数点が誕生。精巧で豊かな表現力を持つ作品群は、世界博でも多くの賞を受賞するなど、多方面から高い評価を受けている。

ガーデニング感覚で家庭でも手軽に

同社が今、力を注ぐのが小型モザイカルチャーの開発である。

「従来品は数メートルから一〇メートルと大型で、価格も高額なものでは一千万円近くすることから、購入先は公共機関やレジャー施設などに限られていました。そこで、家庭や小規模な事業所でも、手軽に楽しんでもらおうと、屋内にも置くことができる小型作品の開発に取り組みました」（平田取締役）。

金属フレームや土の軽量化を通じ、小型化（全長一メートル以内、重量一〇キロ以下）を目指し、価格も一〇万円台を視野に入れる。

「小型化することで、立体的な表現力が落ちないように、園芸会社と草木の組み合わせや配色、種類について研究を重ねた。立体感は大規模作品にも引けをとりません」（同）と同社では自信を深める。

でき、メンテナンスも簡単。ガーデニング感覚で楽しめます」（同）。

寒冷な気候に強い種苗の開発にも取り組むとともに、メンテナンス用のマニュアルも用意する予定。インターネットを活用した通信販売で、販路は北海道から九州・沖縄まで日本全国を想定する。

平成二四年度には体験施設もオープン予定

さらに今後は、老人保健施設や医療施設、学校、保育園には癒しや情操教育の効果をもつ、ホテルやレジャー施設などに対しては「環境」と「アート」の要素を併せ持つシンボル・コミュニケーションとしての活用を提案していく考えだ。

平成二四年度中には、苗植え体験などを通じて、モザイカルチャーをもっと身近に感じてもらおうと同町内に、見て触れて体験できる「モザイカルチャー展示体験販売施設」のオープンも予定する。

こうした一連の取り組みで国の「農商工等連携事業計画」の認定も受け、連携の態勢も万全となった。

「小型化でモザイカルチャーの裾野は大きく広がった。今後も情報をどんどん発信して、多くの人に魅力を伝えたい」（同）と同社の勢いは止まらない。



▲森町役場の玄関脇に置かれた作品と平田取締役

— 大きな買い物 保険見直していますか？ —

「現在ご加入の保険内容をご存じですか?」「現在ご加入の保険はいざという時、お役に立ちますか?」。

この言葉を聞いて、即答できる人はどれくらいいるのでしょうか。保険を販売していると、自分がどんな保険に加入し、どのような補償があるのかを良く把握されていない方の多さに驚きます。

保険は、人生の中でも三大出費の一つとして挙げられています。住宅費、教育費、保険料です。住宅に次ぐ大きな買い物です。住宅や子供の教育に関しては、良く検討し吟味したと思います。しかし、保険に関してはどうでしょうか。真剣に検討して保険を選びました、という人はほとんどいないのが現実だと思います。

火災保険 新価と時価

持ち家の人ならほとんどが加入している火災保険ですが、補償内容を把握している人は少ないでしょう。内容も詳しく分からずに更改しているケースが多いと思います。

知っておきたいのは、火災保険の契約金額には新価と時価があるということです。新価とは、新築費相当額のこと、支払われた保険金だけで再取得できる額をいいます。時価は、新価から経過年数に応じて減価した額で、時間が経つにつれ下がります。

時価額を基準として長期契約した場合は、時間が経つに従い時価額が小さくなっていき、契約金額が時価額を超えた状態になることがあります。保険金が時価額を基準に支払われる為、長年ほったらかしだった火災保険では、十分な修理費用さえ出ないという場合もあります。しかも、時価額を超えた保

険を掛け続けていれば、その分の保険料は無駄になります。支払われる保険金は時価額が限度となるからです。補償内容は定期的な見直しが必要です。

こんな場合でも保険は出る

火災保険というと、火事の被害しか対象にならないのでは、と思っている人が多くいます。火災保険では、火災による損害だけではなく、強風、豪雨などによる損害が補償されているものもあります。また、落雷でテレビやパソコンなどが被害を受けた時、家財も対象とする火災保険に加入していれば、保険金が支払われるケースもあります。このようなことも知らなければ請求できず、支払い漏れになってしまいます。

いざという時のために

景気の停滞が長期化する中、企業でも家庭でも経費は見直されています。補償を掛け過ぎていたり、不足していたりしていませんか。保険には色々な種類があり、複数に加入している人も多いでしょう。見直すことは大変、面倒だと思わずに、一度見直す時間を作ってみてはいかがでしょうか。保険は大きな買い物です。無駄がないようにしたいものです。

いざという時に役立つ保険。「入っていて良かった」と思えるような付き合い方をして頂けたらと思います。各種保険について、ご不明な点や保険の見直し等のご要望がありましたら、協同振興までお問い合わせ下さい。

(県協同振興(株) 町田)

3. 職場実習を円滑に実施するカリキュラムを提供しますので、職場実習のノウハウが無くても安心です。職場実習期間には適宜キャリアカウンセラー等専門家からアドバイスが受けられます。

■職場実習参加者のメリット

1. 職場実習（いわゆるインターンシップ）期間を通じて働く上で必要とされる技能・技術・ノウハウ等を習得できます。
 2. 職場実習期間には適宜キャリアカウンセラー等専門家からアドバイスが受けられます。その後の就職に関することも相談にのります。
 3. 職場実習期間中、実習生には技能習得支援助成金が日額7,000円支給されます。
 ※在学中の方の場合など実習生向け助成金を支給しない場合があります。
 ※助成金は、課税の対象となる可能性があります。
- ① 青少年の健全な育成の観点から不適切な業種・業態などは本事業の対象となりません。
 - ② 職場実習の実施にあたっては、実習生、受入企業、コーディネイト機関の三者で確認していただく内容がございます。
 - ③ コーディネイト機関とは、申込～職場実習終了までフォローアップする機関となります。

■問合せ・詳細

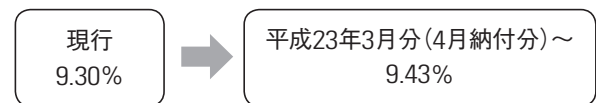
静岡県中小企業団体中央会
 〒420-0853 静岡市葵区追手町44-1
 静岡県産業経済会館 5階
 TEL：054-254-1511
 HP：http://www.siz-sba.or.jp

協会けんぽからのお知らせ 平成23年度の健康保険料率が変わります

協会けんぽは厳しい財政状況の中、昨年の春より加入者・事業主の皆様へ健康保険料の大幅な引上げをお願いせざるを得ませんでした。状況は依然として厳しく、また現在抱えている準備金（積立金）の赤字を平成24年度末までに返済しなければならぬことから、本年も3月分（4月納付分）の保険料より、引上げをお願いせざるを得なくなりました。

現下の中小企業の厳しい経営環境や家計の状況、また景気の先行きも不透明な中ではありますが、加入者の皆様の健康な生活を支え、安心して医療サービスを受けられるように、このようなご負担につきまして、ご理解いただきますようお願い申し上げます。

◆静岡支部



- ※40歳から64歳までの方（介護保険第2号被保険者）は、これに全国一律の介護保険料率（現行1.50%から1.51%に変更）が加わります。
- ※変更後の健康保険料率と介護保険料率は、3月分（4月納付分）から適用されます。

■詳細・問合せ先

全国健康保険協会（協会けんぽ）静岡支部
 〒420-8512 静岡市葵区日出町2-1
 田中産商第一生命共同ビル 2階
 TEL：054-275-6602
 HP：http://www.kyoukaikenpo.or.jp

微量PCB汚染廃電気機器等に関する PCB分析費用の補助のお知らせ

平成23年度で終了します
(先着順につき申請はお早めに)

県は、微量PCB汚染廃電気機器等の把握を推進するため、PCB分析に要する費用に対し、補助します(微量PCB汚染廃電気機器等把握支援事業費補助金)。トランス、コンデンサ等の電気機器を廃棄しようとするときは、あらかじめ、PCB汚染の有無を確認する必要があるため、本事業を活用いただき、微量PCB汚染廃電気機器等の把握にお役立てください。

1 補助制度の概要

補助対象となる機器	微量のPCBに汚染されているか否かを判別するために分析を実施する必要がある電気機器等
補助対象となる経費	電気機器等の絶縁油の試料採取に要する経費及び当該絶縁油のPCB濃度の分析に要する経費
補助率(額)	補助対象となる経費の2分の1以内の額(ただし、1台につき10,000円が上限)
募集台数	約1,000台

※事業内容の詳細は、県ホームページの廃棄物リサイクル課【産廃掲示板】に掲載しています。

• URLはこちら ⇒

http://www.pref.shizuoka.jp/kankyoku/ka-040/untitled_050.html

2 関係書類の入手

補助金の交付を申請する場合は、以下により、関係書類を入手してください。

- ① 貴事業場に補助対象となる機器が使用又は保管されているか確認してください。
- ② 県ホームページの廃棄物リサイクル課【産廃掲示板】から「事業場の登録」を行ってください。
- ③ 後日、廃棄物リサイクル課から関係書類が郵送されます。

3 備考

本件について、中小企業の皆様に広く周知を図りたいとの趣旨から、3月中旬に県から各組合へパンフレットを郵送しています。

■お問合せ先

静岡県くらし・環境部環境局

廃棄物リサイクル課 産業廃棄物班

電話：054-221-2424

FAX：054-221-3553

E mail：hai@pref.shizuoka.lg.jp

新卒者就職応援プロジェクトのご案内 平成23年4月から随時開始

平成19年9月以降卒業(予定)未就業者限定
長期間の職場実習で

元気な企業とやる気のある人材との出会いを!

中小企業は大企業と比較して、求める人材を確保するという点において厳しい面がありましたが、今般の雇用情勢の変化は、中小企業が将来の中核となりうる人材を確保するチャンスと捉えることもできます。

また新卒者等の内定状況は大変厳しい状況にあります。このため平成19年9月以降に高校、大学等を卒業(予定)した方で、現在未就業の方を対象に中小企業の仕事現場に触れる機会を提供するとともに、中小企業で働く上で必要とされる技能・技術・ノウハウ等を習得してもらうための長期間の職場実習(いわゆるインターンシップ)等を実施することにより、中小企業の人材確保を支援することを目的としています。

■受入企業のメリット

1. 職場実習(いわゆるインターンシップ)期間を通じて自社にマッチした人材を見極める事ができます。
2. 教育訓練費助成金が一人受入れにつき日額3,500円支給されます。

※助成金は、課税の対象となります。

静岡県眼鏡商業協同組合

視界良好！共生を目指す “まちのメガネ屋さん”

住 所 〒422-8067
静岡市駿河区南町2-23
コーポマックス6D
理事長 藤原幹也
組合員 67社
設 立 昭和35年10月7日
T E L 054-288-9108
F A X 054-288-9108

時代を見つめるメガネ

毎朝、目が覚めてまず行うこと
と言えば、「メガネをかけること」
という方も多いだろう。

日本国内の「メガネ人口」は、
六千万人から七千万人と言われ
る。実に、国民の二人に一人は、
メガネを持っている計算になる。

若者を中心に、コンタクトレン
ズの普及が進み、メガネを常用す
る人は減少傾向にある。しかし、
ファッショナイトムとしては注
目が高まっており、その日の気分
や着る物に合わせてデザイン性の
高いメガネをかける人が、増えて
いるようだ。



▲“ロイド”や“縁なし”…時代と共にデザインや機能が変化するメガネ。最近では、花粉症対策にかける人も多いのでは？

また、大手チェーンが低価格や
均一価格を売り物に、多店舗化を
進め、さらに有名人を起用したテ
レビCM等により、ニーズの掘り
起こしが盛んに行われている。

一方で、昔ながらの「まちのメ
ガネ屋さん」は、そういった大手
企業の過当競争や、少子化に伴う
需要の減少、景気の低迷による買
い控え等により、苦戦を強いられ
ている。

きめ細やかなコンサルティング

そんな中、「まちのメガネさん」
で構成される当組合では、任意組
合創立以来七五年間で培ったノウ
ハウを結集し、レンズやフレーム
等の共同購入をはじめ様々な事業
を展開、この苦難に果敢に立ち向
かっている。

「視力の矯正には、使用目的や
使用環境など、その人、その人に
合った度数の合わせ方がある。た
だ、よく見えれば良いというもの
ではない。そういった意味で、技
術とサービス、お客様との信頼関
係は大手チェーンには決して負け
ない！」

藤原幹也理事長は、未熟な視力
矯正技術が引き起こした医療事故
の事例が掲載された資料を手に、
こう力説した。

当組合では、こういった医療
事故が起きないよう、視力の測
定、矯正技術は勿論のこと、眼
科医を招いて医学的知識の習得

のための研修会を定期的で開催し
ている。

また、業界団体が定める「認定
眼鏡士」という高度な専門資格の
取得を積極的に推進しており、組
合員の資格取得者は着実に増加し
ている。

「視力の測定やメガネの調整は、
機械に頼りすぎてはダメ。きめ細
やかなコンサルティングと、経験
に基づいた職人としての技術も大
事」。

確かな技術と心のこもった接客
で、高齢者を中心に長年通う固定
客が多いのもうなずける。



▲ブレザーの似合う藤原幹也理事長のネクタイはメガネ柄！メガネへの愛情は誰にも負けない

メガネで見える社会貢献

組合では、二〇年以上にわたり
県内各地の老人ホームを訪問し、
入所者のメガネの手入れ、視力の
測定などボランティア活動を続け
ている。

また、毎年秋には、目の霊山として知られる袋井市の油山寺で「眼鏡供養祭」を挙行している。



▲店頭のリサイクルボックスには集められたメガネがぎっしり。次はどの国で、どんなものを見つめるのだろうか

その他にも、目の不自由な方に角膜の提供等を行っている静岡県アイバンクへの募金活動、不要となったメガネを回収し、アフリカやインドなど発展途上国に送るリサイクル事業など、社会的価値の高い事業を次々と提案、実行している。

「事業を行う度に、見えるということの素晴らしさ、メガネの本当の有り難さを改めて感じる。メガネをかける人達の喜ぶ顔が、明日への活力であり、メガネを扱うプロとしての誇りだ」。

高齢化社会の進展は、当業界にとっては需要の増加につながるだろう。こうした真摯な思いこそ、きつと将来、業界の更なる発展に結び付くに違いない。

先人の思いは曇らせない！

昨年四月、油山寺に集まった組合員は、固唾をのんで地中から掘り出されたタイムカプセルを覗き込んだ。

このタイムカプセルは、平成二年、組合創立五〇周年を記念して埋められたものだ。中には、当時の新聞や家族写真の他、メガネの価格表等が入っていた。



▲タイムカプセルの開封風景。20年経ったメガネのレンズに、今の世の中は幸せに映っている!?

「故人である、当時の役員の方の手紙が目に残った。組合や業界の将来のことを心配したり、楽しみにしていたり：感慨深いものがあった。こうした先人の思いがあったからこそ、今の自分達があることを忘れてはならない」。

藤原理事長の掲げる組合の理念は組合員同士の「共生」。共に生き、共に幸せになるための組合づくりに向け、今後も視界は良好だ。

～東北地方太平洋沖地震により災害の影響を受けている中小企業者の資金繰りを支援します!～

静岡県では、平成23年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震による災害が激甚災害に指定されたことに伴い、地震等の直接・間接被害により事業活動に影響を受けた中小企業者の経営安定に資するため、売上高要件を緩和した「中小企業災害対策資金」を発動し、中小企業者に緊急的な金融支援を実施します。

中小企業災害対策資金の融資条件

要件	中小企業者、組合であって次のア及びイのいずれにも該当するもの。 ア 次の災害の被害を受けた中小企業者、組合 激甚災害に対処するための特別の財政援助等に関する法律の適用を受けた災害 イ その他災害の規模等を考慮して別に定める要件 →直接被害、間接被害（1ヵ月の売上高が前年同期比減又は減の見込み）があること。 <売上高要件 従来：10%以上減→今回：0%>
資金用途	・直接被害（災害復興に必要な設備資金、運転資金） ・間接被害（停電等による売上減少など直接被害以外の被害に対応するための運転資金）
融資利率	1.6%（普通保証：間接被害に適用） 1.5%（激甚災害保証：直接被害が要件）
保証料率	0.3～1.3%（普通保証） 0.6%（激甚災害保証）
保証枠の取扱い	通常の無担保保証枠8,000万円に協会独自保証500万円を上乗せ
融資限度額	5,000万円
期間	10年（据置1年）
取扱期間	平成23年3月22日～9月21日
融資枠	100億円（10億円から拡大）

お問合せ先：静岡県経済産業部商工業局商工金融課制度資金班（054-221-2525）

<http://www.pref.shizuoka.jp/sangyou/sa-540/seido/sikin-05.html>



読者プラザ

「イクメン」の 仲間入り

静岡県西部青年中央会
副会長 **天野貴之**
株式会社天野電機



10月に誕生した次男が5ヶ月を過ぎ、あやすと笑い返してくれ、ますます可愛く感じています。

2歳の長男もまだ手がかかりますし、夜仕事から帰宅しても、なかなか休まる暇もありません。

父親というものは、育児のすべてに携わることは難しいですが、できるだけ子供と接する時間を持つことで、責任感も芽生えてきましたし、守るべき家族が増えるということは、仕事に対するモチベーションもあがるというものです。

長男の時には難しかったことも、次男となると自分自身も慣れてきたからか、オムツ替えや寝かしつけなどもできるようになっています。

世間では「イクメン」という育児に積極的に携わる男性が話題になっています。自分は違うと思っていましたが、息子可愛さに見事に「イクメン」の仲間入りをしてしまったようです。

まだまだ大変な時期は続きますし、これからもっと責任を伴うようになりますが、家族みんなで子供の成長を見守っていきたいと思っています。



新設組合紹介

水道工事組合が大同団結 災害時の復旧工事にも貢献を

静岡県管工事業協同組合連合会
静岡市
伊藤 哲 理事長



水道工事業界は、水道法改正などを受け、指定工事店の登録業者数が大きく増加するなど、大きな変革期にある。各地区の水道組合でも、従来にも増して情報力・技術力の向上などを通じ、組合員企業と員外者との差別化を図る必要に迫られている。

こうした中、全国的に業界の組織化が進み、各県で次々と事業協同組合連合会が立ち上がり、活発な活動を展開し始めている。

本県でもこうした流れを受け、県内15の水道工事組合が大同団結し設立したのが当連合会である。

連合会では、所属員間のネットワークを構築し、技術や経営に関する研修・講習会、各種資格検定試験の対策講座、先進地視察など、各協組が単独で行うより大きな効果が得られる教育研修を中心に事業を展開する。

あわせて災害発生時における緊急工事などに迅速に対応すべく、支援体制の構築を図るなど、全県を網羅した組織体のメリットを活かし、災害復旧活動にも積極的に貢献していく考えだ。



編集室 便り

発することばが見当たらないほどの惨状を目の当たりにし、日本に住む我々だけではなく、世界中が戦慄した「東日本大震災」。

ある被災者が発した「翌朝、目が覚めたら町が元どおりになっているかと思ったが、ダメだった。やはり現実だった」ということばが強く印象に残る。「悪夢」であって欲しい。夢ならいずれ覚めるから。祈りにも似た思いであろう。

地震や津波の規模、犠牲者の数、そして原発の

事故。いずれも「想定をはるかに超える」事態であったという。だがそれらは、悪夢ではなく、現実のものとして東北や関東に住む人々に襲いかかった。

「東海地震」が叫ばれて30数年。この地に住む者として、決して他人事ではない、明日にも降りかかるかもしれない現実でもある。

この大震災で犠牲になられた多くの方々のご冥福と被災地の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。
(住川)

中小企業静岡 4月号 (通巻689号)

●発行人／静岡県中小企業団体中央会 〒420-0853 静岡市葵区追手町44-1 TEL／054-254-1511 FAX／054-255-0673
東部事務所 〒410-0881 沼津市八幡町7番1号 TEL／055-963-4511 FAX／055-963-8307
西部事務所 〒430-0929 浜松市中区中央1丁目17-19 TEL／053-453-2195 FAX／053-453-2198

●中央会ホームページ <http://www.siz-sba.or.jp/> ●E-mailアドレス joho-kikaku@siz-sba.or.jp
皆様のご意見をお待ちしております。(TEL、FAX等でもお受け致します。)

静岡県中央会会員の皆さまへ耳より情報!



約28%割引!!

(団体割引20%、役職員一括
契約割引10%適用)

静岡県中央会スーパーJプランご加入のおすすめ

— 普通傷害保険(準記名式包括契約特約、就業中のみの危険補償(事業主・役員・従業員)特約セット) —

万が一の事故に備えて社員の安心をバックアップ
静岡県中央会の団体傷害ならこんなにオトクです



業種: 運輸業、年間売上高3億4,000万、全従業員が職種級別B
お一人あたり死亡・後遺障害保険金額2,000万円、入院保険金日額10,000円、手術保険金(手術の種類に応じて入院
保険金日額の10倍・20倍・40倍)、通院保険金日額5,000円の場合

通常傷害保険に加入している場合

1年間で
115,200
円もお得!

団体傷害保険に加入している場合

毎月の
保険料は 月々46,800円

静岡県中央会
の団体傷害なら 月々37,200円

- 上記は職種級別B(自動車運転者、建設作業等)の保険料です。それ以外のご職業の場合には取扱代理店または引受保険会社までお問い合わせください。
- 保険料はご加入いただいた被保険者(補償の対象者)の人数に従った割引率で決定されますので、募集の結果上記と異なる保険料に変更される場合があります。この場合、保険料を割引率に応じた金額とさせていただきますので、あらかじめご了承ください。
※静岡県中小企業団体中央会の傷害保険制度に加入された被保険者の人数を合算します。詳細は取扱代理店または引受保険会社までお問い合わせください。
- このチラシは保険の特徴を説明したものです。詳細は商品パンフレットをご覧ください。

ご連絡先

<引受保険会社>

三井住友海上火災保険株式会社 静岡第二支社
〒420-0031
静岡市葵区呉服町1-2 三井住友海上静岡ビル4F
TEL: 054-273-5135 FAX: 054-273-5230

○事務幹事代理店 静岡県協同振興株式会社
〒420-0853 静岡市葵区追手町44-1
TEL: 054-251-1637 FAX: 054-255-0673

○募集代理店 静鉄保険サービス株式会社
〒420-0837 静岡市葵区日出町8-3 静鉄日出町ビル2F
TEL: 054-653-5007 FAX: 054-653-5068

ローンのことなら〈ろうきん〉へ！
お勤めの方にも便利な2つのローン相談会をぜひご利用ください！

〈ろうきん〉全店OPEN!
水曜よりみち相談会
17:00~19:00

「平日の夕方の時間を
利用して相談を…」
というお客様のために

毎週水曜日 夕方

県内〈ろうきん〉の
全営業店で開催中!

予約優先^{※1}

平日いそがしいあなたに。毎週日曜はローン相談デー！

日曜のんびり相談会
9:00~12:00 13:00~16:00 毎週日曜開催

「日曜にじっくり
時間をかけて相談を…」
というお客様のために

毎週日曜日

県内〈ろうきん〉の
ローンセンターで
開催中!

予約制

ゆっくり ゆっくり
のんびり のんびり
相談できる
ローンの相談は、日曜日
日曜のんびり相談会
〈ろうきん〉

みなさまの暮らしのお役に立つ、〈ろうきん〉のローンです。

マイホームの夢の実現に!

〈ろうきん〉

住宅ローン

マイカー、リフォーム、レジャーなど
いろいろ使える!

暮らし応援ローン

役立宣言

お子さまの入進学を応援します!

教育ローン

ファイト



お問い合わせ
ご予約は

ビボバ de ろうきん 携帯電話からでもOK!
フリーダイヤル 平日 9:00~18:00
0120-609-123
インターネットホームページ
<http://shizuoka.rokin.or.jp>

※1 ご予約のない場合、混雑状況により当日のご相談をお受けできないこともありますので予めご了承ください。
※ いずれの相談会も、一部開催しない日がございます。